

# 森のたより

みなさん

あけまして

8.1.2020

おめでとうございます

今年もよろしく

お願いいたします



やさしさとあたたかさが伝わる絵ですね。白い菌が光り、お空の雲までうれしそうです。とても楽しいひとときをお友達とすごしたんでしょうね。(今年の遠足直後のまんしょうじゅんさんの作品です) 暖かいといえば、全く雪の気配を感じない冬を迎えています。なんだかお正月らしくないお正月を迎えました。

大晦日の夜に家長が若水を汲み、その水で雑煮を炊き家族がそろって年始めを祝う。などという風景は少なくなったでしょうし、家長制度などということも、思い出話で伝えられるだけとなりました。しかし、日本の原風景と言われるような世界を垣間見ることができるのがお正月です。

「お正月」の歌には「♪お正月にはたこあげてコマを回して遊びましょ」とか「♪まりついておいばねついてあそびましょ」とありますね。園では羽子板を用意したり、コマ回し大会を行ったりして伝承あそびとして体験するようにしています。羽根つきをのぞけばどれも一人で遊べる道具ばかりに気がきます。しかし、僕の幼い頃を思い出しても一人で遊んだ記憶はありません。コマ回しも密かに練習をしてコマを回しながらの鬼ごっこに夢中になっていた頃を思い出すのです。(鉄ごまを手の上で回し、回っている間は動けるけど、コマが止まると足が止まり、コマを手の上で回しているおににつかまるというゲームです)

僕の幼児期にはなにをやるにも仲間がいて、仲間の中で育ち仲間の父母にも我が子と同じように叱られたものです。

仲間はいろいろなことを教えてくれます。年長の人を尊重する。わからないことは年上の人に聞く。年下の者に聞かれたら丁寧に教えてあげる。仲間はずれにしない。困ったことがあったら助ける。ひとりぼっちにしないし、一人の時間空間も保証する。秘密は守る。などなど、まるで人生で大切なことの多くを学んだようでもあります。ロバートフルガムが書いた「人生に必要な知恵は全て幼稚園の砂場で学んだ」という名著のごとくですね。

こどもたちの関わり方を見ていると、うなづく場面が多くあります。

例えば泣いている子が居て、どうして声をかけないのだろう、なぜ無視しているのだろうかと見てみると、今はどんな慰めの言葉も通じない。誰かに声をかけてもらうより今は一人で思いっきり泣くのが一番！と、わかっているのです。だから声をかけない。泣き終わったら涙を拭くティッシュを持って行ってあげてます。自分が通ってきた道だからわかるのですね。

砂場の手ブランコで苦戦している友達を見て、こんな風にやると上手くできるよと教えているのですが、自分自身で越えなければいけない課題の部分になると挑戦する友達を見放して他の遊びに行ってしまう。一人で頑張らなければいけないところがしっかりわかっているからこそ、そうするのですね。なかまだからこそ励まし合えるのですね。

「みなさん！！ あけましておめでとう」 なのです。

な が ら



こどもの森

昨年一月に上履きのことでお願いをし、以来、皆様にご協力いただいています。誠にありがとうございます。

浮き指とか外反母趾予備軍とか、こどもたちの足の問題を知れば知るほど以上児の子たちが毎日体操のプログラムをこなす上ではもちろんのこと、ふだんの生活の中で足に合って、足を守る上靴を使うことはとても大切な事だと思えてきます。

特別にご案内しませんが、お子さまの成長に合わせて、是非とも大きいサイズへの買い換えもお願いします。

尚、お子さまの足のサイズや足形とおすすめしている上靴のサイズ、足形が合わないとベルクロテープが剥がれやすくなるようです。その恐れがあるときは靴屋「ラッキーえびな」さんに足形に合った上靴(デラックスバレー)を提供していただけるようお願いしています。

価格はJes7300(足守)が1500円、  
デラックスバレーが1300円です。  
いつでもお声がけください。



## ねんどあそび はじまります。

土の一つの様態である粘土はいつも遊んでいる油粘土とちがうところが数々あります。その一つに柔らかさの変化があります。始めは手にまとわりつくような柔らかさですが、触っているとしだいに堅くなっていきます。土粘土は大地から採掘される自然素材で有り、造形素材として、生活素材として古代から生活の中で使われ、楽しまれてきました。縄文土器の文様は容器の機能には全く必要ないのですが、見事に飾られています。

そのように、どんなに可塑性が優れた素材でも、こどもたちにとってすぐに有効な形を作り出せる魔法の素材ではありません。

作品を作る課程では、イメージ通りにならない作品にどこかで折り合いをつけなければなりません。自分が「これでよし」「まあ、これでいいか」「ダメだけど、しかたない」などなど。それは成長の一コマでもあります。そういう悩む姿を見るのも私の楽しみの一つです。

三月の作品展をおたのしみにしてください

## 1月の行事予定

11日～14日 岐阜市展(メディアコスモス)

15日 コマ回し大会

15日・16日 発育測定

16日 モリセミ

20日 避難訓練

毎日時間をみつけて土いじり(陶芸)をします。



1月9日・30日 異文化交流 先月お休みでしたから、今月は2回あります。